

# 広報紙・回覧板は郵送で配布

## 行政区長・隣組長は非常勤特別職から一般市民に

全会一致可決



# 田中よしゆき

議会報告  
後援会ニュース

2020年3月号

No.46

編集発行人  
嘉麻市議会議員  
**田中 義幸**

1面 議案審議  
2面 当初予算審議  
3面 議案審議・補正予算審議  
4面 意見書・一般質問他  
資料編

この議会報告書をご希望の方はご連絡ください。優先配布いたします。(無料)



### 議案審議の焦点

**行政区・広報配布改正**  
 今回の改正で、行政区長・隣組長の身分は非常勤特別職から一般市民に、広報紙・回覧板は全世帯へ郵送することになった。

**【主な質疑の内容】**  
**質** 今後行政区長と、隣組長へ交付金を支給する法的根拠は。  
**答** 法的根拠はない。規則を設け支給する。  
**質** 行政区長・隣組長共々個人に交付するのか。  
**答** 行政区に交付する。  
**質** 交通費1万円を交付する根拠は。  
**答** 研修旅費を1万4800円出していたが、相当分として1万円にした。  
**質** 平均支給率の根拠は。  
**答** 積算をしたがバラツキが少ない99%にした。  
**質** 組長手当減額理由は、半額になるが、代表者会議で合意した。

**質** 区長報酬の均等割が高くなっている理由は。  
**答** 代表者会議で「行政区運営の手間は一緒であるから、均等割を多く」と意見が出され反映した。  
**質** 交付金の支払方法は。  
**答** 区長連合会事務局を通じて行う。  
**質** 事務局の経費は。  
**答** 年間12万円支給する。  
**質** 予・決算資料の提出が前提だが、総会を開いていない地区はどうする。  
**答** 用紙は市が用意するので、記入し提出願う。  
**質** 自治会保険の総額は。  
**答** 240万円で、全額市が負担する。全ての自治会活動に適用される。



絵 熊谷レン

**滞納延滞金** 全会一致可決  
 民法改正により、延滞金(遅延損害金)を5%から3%にする。

**印鑑条例改正** 全会一致可決  
 条件を満たした成年被後見人が、印鑑登録をできるようにする。

**教職員の給与改定** 全会一致可決  
 地域手当が減額になるため、差額分を支給できるように改定する。

**学童保育待機児童対策** 全会一致可決  
 年間3〜5名の支援員の退職者が出て、待機児童が出ています。これを解消するため、みなし支援員制度の期間を延長する。

**確井小運動場時効取得** 全会一致可決  
 確井小学校運動場を時効取得するため、共有者の移転登記を求める訴え。名義人7名の相続人

介護保険料の軽減(単位:円)

段階	現行	改定
第1段階	39,000	23,400
第2段階	58,500	39,000
第3段階	58,500	54,600

**介護保険料の軽減** 全会一致可決  
 現在の土地を古川機械(株)に返還することに伴い、下山田分館を白馬ホールに移す。

**下山田分館移動** 全会一致可決  
 現在の土地を古川機械(株)に返還することに伴い、下山田分館を白馬ホールに移す。

**何人いるか。**  
 約50名だ。  
**質** 和解協議の考えは。  
**答** 弁護士と協議する。



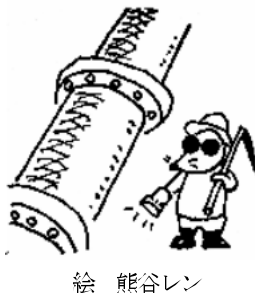
絵 熊谷レン

**公営住宅保証人制度** 全会一致可決  
 国の方針に則り、新規入居者に課していた連帯保証人制度を廃止する。  
**質** 今つけている連帯保証人はどうなる。  
**答** そのまま残す。

**九郎原カンガイ組合** 全会一致可決  
 基金残高不足で管理組合を解散し市が管理する。



絵 熊谷レン



絵 熊谷レン

# 家屋損害賠償金凍結

## 上山田尾浦地区の急傾斜地が地滑りか

3戸分の賠償額約1億円減額修正案賛成多数可決

## 本予算の焦点1

### 尾浦地区家屋賠償

近年の豪雨により、尾浦地区の急傾斜地に亀裂が走り、周辺住宅に被害を及ぼす恐れが生じている。

市が調査した結果3戸に被害が出るとし、移転補償・家屋賠償金として、1億462万3千円を計上した。

予算審議の中で、「被害家屋を3戸とした経緯が不透明。賠償金支払いは調査した後で確定してもおかしくない」などの意見を反映し賠償金減額等の修正案が出された。採決の結果賛成9反対5で可決し、本会議でも賛成多数で可決した。



絵 熊谷レン

本予算案も全会一致可決

本庁舎管理委託料 4895万円

公募型プロポーザル方式で選考(応募3社)した結果、福岡市中央区の㈱設備保守センターに決まった。

広報紙発送委託料 1471万9千円

新年度から広報紙・回覧板等は全て市が郵送する。詳細は別紙参照

市民提案型事業補助 563万円

環境美化運動や公園の管理をする団体に、50万円を限度として補助する。現在23団体が活動中。

ふるさと納税返礼品 1億2千万円

納税額の約3割を返礼品としている。なお、収入見込みは4億円を予定。

行政区運営交付金 4130万4千円

行政区長・隣組長への報酬相当額を当該区に交付する。別紙参照



絵 熊谷レン

市バス運行管理事業 1億8万9千円

4月1日から市バス運行は、予約送迎バスの運行開始と併せて大幅路線変更になる。詳細は市発行の路線・運行表を参照願う。

窓口業務委託料 3502万7千円

総合窓口とフロアマネージャー業務を民間委託する。

質 フロアーマネージャーの民間委託は、偽装請負になる可能性がある。

善後策を研究する。

民生・児童委員報償費 273万6千円

福岡市は、なり手不足をカバーするため活動費を現行の10万2千円から1万円増額する。嘉麻市も定員不足であり増額すべきだ。近隣を調査したい。

国勢調査 1951万9千円

4年に1度の調査。

社会福祉協議会補助金 4000万円

昨年度は3553万円。新規事業が増え増額する。

野良猫の去勢 13万円

5匹分の予算。

意見 野良猫は多く5匹分の予算では少なすぎる。



絵 熊谷レン

敬老事業費 2283万7千円

70歳以上に支給されていた鶴亀親交券(2千円の商品券)は、廃止になる。

男女共同参画意識調査 127万5千円

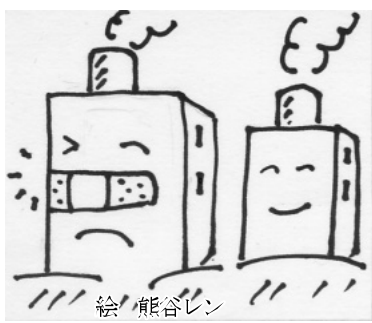
基本計画作成のため、男女共同参画の市民意識調査。3000人を無作為抽出。

バイオコークス工場 640万円

大牟田発電所が、2023年に廃止になることで嘉麻市が事業化する。

稲築漆生地区に工場を作るための設計委託料。

コラム バイオコークスとは、破碎した植物性資源を高圧で圧縮し人工的に作った石炭。



絵 熊谷レン

地域おこし協力隊 1636万5千円

報償費250万円と活動費200万円を3年間、任期後1年間経営支援として100万円を支給する。

山田鶴谷団地汚水処理 1億4122万8千円

汚水処理施設改修工事費。入居時の契約により市が行っている。



絵 熊谷レン

足白農泊運営経費 3049万8千円

正規職員2名、会計年度任用職員3名で運営する。

城山高校エアコン設置 929万9千円

大隈城山高校の5特別教室にエアコンを設置する。

土曜未来塾 2758万1千円

5中学校区8会場で実施。

プログラミングロボット 343万2千円

ロボットを活用しプログラミングを学習する。小中13校に1機ずつ配備する。

# 議案審議

## 人権尊重のまちづくり

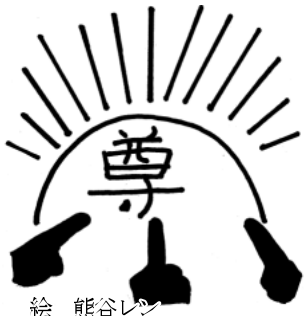
継続審査になっていた差別のない人権が尊重されるまちづくり条例案は、民生文教委員会からパブリックコメントの趣旨を踏まえた修正案が出され、賛成多数で可決した。

**義幸賛成討論**

文言の定義、基本方針と実施計画を定め評価できる。

同修正案は、人権教育・啓発

推進条例の改正案であるが法律・福岡県条例は、部落差別の解消に特化している。これに準じ新たな条例制定を目指すべきだ。



絵 熊谷レイン

### 本予算の焦点2

#### 農業用施設整備

3900万円

①アミダ用排水施設

場所 嘉穂千手地区

内容 転倒ゲート設置工

②水路

場所 碓井平山地区

内容 水路護岸改修工

③④用排水施設2箇所

場所 碓井上白井地区

内容 同 上白井地区

内容 転倒ゲート設置工

#### 補正予算7号

全会一致可決

#### 産地形成政策

1億445万7千円

①水田農業担い手機械導入支援事業2名

②農業機械・施設災害復旧支援事業1名

被災農業者支援交付金 豪雨・台風17号により農業施設被害を受けた16名に

対して、プロジェクト融資等を活用して再建する場合の自己負担分を300万円以内で助成する。

4604万5千円

豪雨・台風17号により農業施設被害を受けた16名に

対して、プロジェクト融資等

を活用して再建する場合の

自己負担分を300万円以内

で助成する。

詳細は4ページ参照

### 補正予算8号

全会一致可決

#### 通信ネットワーク整備

5082万円

小学校 2109万円

中学校 2109万円

1人1台の通信用端末を

整備する。2020年度は

全校小5・6年と中1年。



絵 熊谷レイン

#### 洋式トイレに改修

①上山田小学校7カ所21器

4194万3千円

同実施設計委託料

535万円

②山田中学校 7カ所14器

7カ所25器

2251万3千円

同実施設計委託料

287万2千円

#### 人権擁護委員推薦

2020年6月30日で任

期満了になる、大里茂晴氏

(下山田)を国に再推薦す

る。

全会一致同意

### 請願書・意見書

#### 女性差別撤廃条約

選択議定書の批准

を求める 意見書

女性差別撤廃条約は、1

979年に国連で採択され、

我が国は1985年に批准し

た。しかし、未だ男女格差

は大きくジェンダーギャッ

プ指数は、135カ国中1

21位で、特に政治・経済

分野での格差が大きい。

選択議定書を批准すれば、

差別事象を国連の女子差別

撤廃委員会に通報でき、男

女格差是正に期待が持てる。

参議院では過去20回採択

されているが、衆議院では

いまだ採択されていない。

よってこの意見書を出し批

准を求めるもの。

全会一致採択

#### 新たな過疎対策法の制定を求める

##### 意見書

2021年3月31日で失

効する過疎対策法について

引き続き延長を求めるもの。

全会一致採択

## よしゆきの一般質問

新型コロナウイルス問題を背景に、

赤間市長から一般質問の自

粛要請がありました。

私なりに熟慮しましたが、

市民の代弁者であるため、

質問自粛はできないとの結

論に至りました。

ですが、行政の負担軽減

も考慮し、事前に質問趣意

書を提出した上一問一答方

式ではなく一括質問・一括

回答方式に変更しています。

### 新型コロナウイルス問題

質 市が保有しているマス

ク数と消毒液は。

石松福祉事務所長 マスク

6万枚、500ml消毒液19

本保有している。

質 妊婦へのマスクの配布

はどうする。

所長 1人20枚配布する。

質 窓口業務を行う職員の

感染防止はどうする。

所長 マスクを配布する。

質 保育園、幼稚園、学

童保育所等にも配布する。

質 緊急を要する市民への

情報提供はどうする。

所長 防災無線で行う。

質 学校の臨時休校を決め

たプロセスを問う。

### 消防行政

質 消防団員の充足率は。

大野防災課長 団員総数は、

687名で欠員103名だ。

質 活動状況は。

課長 火災・災害等の出動

状況は、全団員比較38%だ。

質 晩酌をしアルコールが

抜けていると思うと行動し

たが、実は酒気帯びだった

ということもある。飲酒運

転等の不祥事防止のため、

アルコールチェック等行動

マニュアルを作成すべきだ。

課長 団と協議し、対応マ

ニュアルを確立したい。

他に会計年度任用職員制

度について質問。



絵 熊谷レイン

## 行政区長・隣組長の身分等に関する新旧対照表

資料

区分	2019年度までは	2020年度からは
身分	非常勤特別職(稲築地区の隣組長は私人) 任期：1年	区長・隣組長はともに私人 任期：なし
区長・隣組長報酬等	【区長】年額： (8,600円＋報告世帯数×122円)×12月 支払：半年払い(稲築地区は毎月払) 源泉徴収：有 会議交通費1回：1,500円 旅費年額：14,800円 【隣組長】 年額：報告世帯数×1,350円	【区長 年額】： (15,000円(均等額)＋(住基台帳世帯数70%×60円)) ×12月×平均支給率99% ＋4,500円(会議費相当額)＋10,000円(交通費相当額) 源泉徴収：無し 【隣組長】 年額：住民基本台帳世帯数×70%×650円
災害補償 (区長・隣組長)	公務災害補償適用 (稲築地区隣組長はなし)	自治会活動保険(自治会活動全てに適用、全額市負担) 【補償額】対人対物3000万円、死亡後遺障害300万円 入院1日2,000円通院1日1,000円
広報紙等の配布	区長・隣組長に広報紙・回覧板の配布	広報紙・回覧板は市が配布 災害・緊急回覧は、従来通り区長・隣組長に配布依頼
世帯数報告	年3回隣組長名と世帯数を報告	なし
その他	災害情報聞き取り、民生委員推薦依頼など	従来通り
委嘱書	年度当初に交付	委嘱書交付なし、希望者には証明証(カード式)発行
感謝状・記念品	区長退職時に贈呈	なし
報酬の支払方法	各区長等へ送金又は現金払い	区長連合会事務局へ交付し、そこから各区長等へ支払う。各行政区の予算・決算・事業計画を事務局へ提出。

## 農業支援(予算案)の一部

金額の単位：円

事業名	補助金額	説明
農業振興対策事業	104,457,000	認定農家2名にコンバインとハロー購入費用を援助。 2019年7月の豪雨被害農家に施設再建を援助。
強い農業づくり交付金	166,376,000	福岡嘉穂カンントリーエレベーターの機能向上工事に2分の1補助する。事業費は3億6602万7200円
被災農業者支援型交付金	46,045,000	2019年の台風17号で被災した農業者16名と、農作物生産施設の建替農家に県が8/10以内で補助する。畜舎屋根6名、ハウス修繕・建替え8名他
担い手育成事業	15,000,000	就農直後の経営者に資金を融資する。対象者は、農業者8名と見込のある農業者2名で年間150万円、最長7年間受給できる。
中山間地域等 直接支払交付金	75,346,000	合計22団体 中山間地域：桑野5、小野谷1、屏2、馬見2、千手2、大力1、東畑1、椎木1、泉河内1、一丁五反1、熊ヶ畑2
多面的機能交付金	69,698,000	農地・水保全管理支払交付金の名称変更。直接支払交付金の一部 農地維持(3,000円/10a) 農地向上(2,400/10a) 資源向上(4,400/10a)
環境保全型 農業直接支払交付金	2,875,000	化学肥料・化学合成農薬の使用を5割以上低減する取組とカバーロック(麦・豆の作付け)たい肥施用、有機農業に取組む農家に交付する。

## 老人クラブ連合会の組織

(老人クラブ補助金額=379万円 連合会補助金=284万円)

支部名	山田支部	稲築支部	嘉穂支部	碓井支部	総数
単位クラブ数	23	8	23	20	74
会員数(人)	738(男248、女490)	210(男51、女159)	937(男364、女573)	560(男214、女346)	2445(男877、女1568)